

ダニが媒介する 感染症の予防について



病原体を有するマダニやツツガムシにかまれると、感染症にかかることがあります。マダニやツツガムシは、特に春から秋にかけて活動が活発になります。屋外で活動するときには、次のことに注意しましょう。

【予防策等】

- ①ダニに咬まれないことが重要です。
- ②山や野原の他、公園、住宅地の庭などにもダニがいることがありますので、剪定や草取り等の際には注意してください。
- ③やぶや草むらなど、ダニの生息する場所に入る場合には、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴下・靴を着用等、肌の露出を少なくすることが大切です。
- ④屋外活動後にはダニに咬まれていないか確認してください。帰宅後すぐに服を着替えたり、体をシャワーで洗い流すと有効です。
- ⑤やぶ等で、犬や猫などの動物にダニが付くことがあります。除去には、目の細かいクシをかけると効果的です。ダニ駆除薬もありますので獣医師にご相談ください。
- ⑥吸血中のダニに気がついた際には、できるだけ医療機関で処置してください。（自分でダニをつぶさないようにしてください）
- ⑦ダニに咬まれた後に、発熱等の症状があった場合は、医療機関を受診してください。

蚊が媒介する 感染症の予防について



デング熱、ジカウイルス感染症および日本脳炎等の蚊を介した感染症は、ウイルスをもった蚊に刺されることよって起ります。蚊を介した感染症の流行地域を訪れるときは、十分に注意し、予防対策を行うとともに、国内であっても日ごろから蚊の対策を心がけるようにしましょう。もし、流行地域から帰国し、発熱、倦怠感等の症状がある場合には、医療機関を受診し、医師に渡航先等を伝えてください。

蚊を介した感染症は、蚊に刺されないための対策が大切です。予防策として、次のことに注意しましょう。

【予防策等】

- ①流行地域では、長袖、長ズボンの着用や、蚊の忌避剤の使用により、蚊に刺されないように注意しましょう。
- ②特に、蚊が多く発生する夕方から夜間にかけて外出する場合や、草むらなどに入る場合などは、蚊に刺されないように注意してください。
- ③ジカウイルス感染症については、妊婦の方の流行地への渡航を控えてください。やむを得ず渡航する場合は、主治医と相談の上で、厳密な防蚊対策を講じることが必要です。

■問い合わせ

山口県柳井健康福祉センター健康増進課
☎ 0820 (22) 3631

みかんちゃんの

ごみの出し方講座

「粗大ごみ」

周防大島町では、「粗大ごみ」は屋外湯沸器（ボイラー）、オルガン、ミシン（台付）、マッサージ機（大型）、デスクトップ型ワープロ、太陽熱温水器、電気給湯器、スプリング入マットレスの8品目のみだよ。これ以外の大型のごみは、周防大島町では「粗大ごみ」には分別しないから気を付けてね。ただし、屋外湯沸器、太陽熱温水器、電気給湯器は取り外しを業者に依頼した時は処分も業者に依頼してね。

「粗大ごみ」は、有料ステッカー（2,160円）を各総合支所または各出張所で購入して、これを貼り付けて「粗大ごみ」の収集日にごみ収集ステーションに出してね。収集日は年数回しかないから、「ごみ収集カレンダー」で確認してね。

家庭から出る「燃やせるごみ」以外の一般廃棄物は、周防大島町環境センター（西安下庄大泊）へ自身で直接持ち込むことができるよ。「粗大ごみ」を持ち込む場合は、有料ステッカーはいらないけど、重量に応じて処理手数料がかかるよ。持ち込める時間等も決まっているので、事前に環境センター（☎ 0820 - 77 - 0333）に電話連絡してね。



「みかんちゃん」は、周防大島町の3R推進マスコットキャラクターです。

■問い合わせ 生活衛生課 ☎ 0820 (79) 1012